



いつでも「楽しく」、「真面目に」、「一所懸命」

事業概要

- ◆各種廃棄物の収集運搬と中間処理を主軸とした総合環境事業
- ◆廃棄物由来のリサイクル燃料の製造や排熱を利用した発電、陸上養殖等
- ◆障がい者福祉サービス事業所設立、運営支援

<当社HP>



当社が2030年に目指す姿

当社の廃棄物処理を中心とした事業活動自体が、地球規模の気候変動に影響を及ぼしていることを自覚し、廃棄物を処理する新技術の確立の他、工場等における使用電力量やCO2排出量の削減に積極的に取り組み、太陽光発電やバイオマス発電等の廃棄物に由来する自家発電量を増やすことなどによって、電力会社から購入する火力発電由来の電力量を減少させていくなど、2030年のカーボンニュートラルを目指しています。

また、当社の財産である社員の満足度を向上させていくため、既存事業の拡大をはじめ、職場の労働安全対策の強化や雇用条件の見直し、各種福利厚生制度の充実を図ることなどによって、女性の活躍を推進するため職域を広げるなど、それぞれの社員が仕事に誇りを持って、「楽しく」「真面目に」「一所懸命」行動できる職場環境を提供しつづけていきます。

当社のSDGsポイント！

「SDGsは現在の三光に求められているミッションそのもの」

当社は、とっとりSDGs企業認証制度で挙げられている社会・経済・環境の3つの側面での取組について、30項目(右記一覧)全てに対する活動目標を掲げてSDGsの推進に取り組んでいます。

また、当社の企業理念に基づく事業活動の推進が、持続可能な社会の実現やSDGsの達成に通じるものとして、社員が毎朝唱和する経営方針書に掲載しています。



▲SDGsの達成に向けた当社の取組イメージ



▲境港市にある本社



▶江島工場太陽光発電

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

女性や多様な人材の活躍、多様な働き方の促進のため、積極的な社内研修の開催やテレワークの導入に向けた検証などを行っています。また、企業内クラブ活動の支援等、**やりがいを持って働ける風土づくり**に取り組んでいます。

グループ企業を含めた事業拡大や、**積極的な障がい者雇用**を行うとともに、障がい者等が働く作業所の運営を行うなど、**就業機会の提供**を行っています。

認証申請した取組一覧	労働災害の防止
	ハラスメントの防止
	女性の活躍
	障がい者雇用
	多様な人材の活躍
	多様な働き方の促進
	労働者への人権配慮
	社会配慮商品・サービス
	地産地消
	地域社会への貢献
	+

経済

デジタル化・生産性向上では、製造部門における**稼働率等の見える化**を推進することで、処理状況の把握や体制の改善を行う他、間接部門や営業部門を中心にWEB会議システムの導入やチャットツールの活用による、**業務効率の改善**に取り組んでいます。

雇用の維持・拡大については、インターンシップの受け入れや入社前見学を行い、**就職に関するミスマッチが起こりにくい仕組みづくり**や、排熱を活用した新事業の開拓や業務領域の拡大による、**雇用拡大**につながる取組を継続しています。

認証申請した取組一覧	BCP策定
	セキュリティ対策
	法令順守の取組徹底
	情報公開
	後継者の確保
	市場変化への対応
	経営資源活用
	デジタル化・生産性向上
	雇用の維持・拡大
	人材育成・能力開発
	+

環境

工場や営業所へ**太陽光パネルの設置を推進**し、2050年までに再エネ100宣言RE Actionの目標達成に向けた、活動計画を実行します。

また、新焼却設備で併せて行う発電事業では、廃棄物由来発電の内、木くず、汚泥、紙、繊維などは、再エネ由来のバイオマス発電となるため、再エネ由来の電力量を自家消費に充当し、**再生可能エネルギーの割合増**を目指しています。その他の廃棄物発電は地域の電力会社に売電することで、電力の地域循環を実現します。

※再エネ100宣言RE Action:企業や自治体等の団体が、使用電力を100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示し、再エネ100%利用を促進する枠組みのこと

認証申請した取組一覧	自社の気候変動リスク
	社会変化の気候変動リスク
	自社による環境への影響
	燃料消費量の削減
	電力消費量の削減
	再生可能エネルギー
	廃棄物の削減
	水資源の適正な管理
	環境配慮型商品・サービス
	環境面での社会貢献
	+



環境に配慮し、持続可能な社会を目指す

事業概要

◆鳥取の契約農家が栽培した、ハトムギ、ナタマメ、桑の葉、カワラケツメイ等を活用した、環境配慮の資材（バイオマスインキ、FSC認証、生分解性プラスチック）等を使用した健康茶の開発・製造

※バイオマスインキ：綿、植物油、植物の種などの生物由来の資源（バイオマス）から成分を抽出して製造したインキのこと

※FSC認証：適切に管理された森林からできた製品であることを審査・認証し、消費者の目に見える形で表示するもの

※生分解性プラスチック：微生物の働きによって分解され、自然へ還る性質をもつプラスチック材料のこと

<当社HP>



当社が2030年に目指す姿

当社は健康茶（はとむぎ茶・なたまめ茶・ごぼう茶等）を製造販売し、関係する仕入先、販売先、地域社会、従業員に「ありがとうと言ってもらえる」「満足してもらえる」企業を目指しています。

地域においては、農家の高齢化や米価が年々下落していることが影響し耕作放棄の増加が深刻化しています。当社では米以外の収益作物であるハトムギの栽培を依頼し全量買取し、農家の収益向上に貢献していきます。また、収穫した作物の裁断や乾燥については、就労継続支援事業所へ委託し仕事の創出を目指しています。

当社のSDGsポイント！

「グリーンエネルギーの取組」

当社では、2020年5月に会社屋上に太陽光パネルを設置しました。発電した電力は自家消費・売電を行っており、会社全体の約40%※の電力をまかなっています。

また、災害時に自立発電として利用することもできます。グリーンエネルギーを取り入れる事で二酸化炭素を排出しない、環境に配慮した取組を実施しています。

※集計期間：2021年1月～2022年2月末



▲会社屋上の太陽光パネル

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

地産地消の拡大の取組として、JA鳥取いなば様と鳥取県東部地域を中心としたハトムギ生産者と連携して栽培を行っており、栽培技術の向上を目的に年2回現地研修会を行っています。

栽培されたハトムギは全量買取を実施しています。



▲現地研修会の様子

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

以前は出退勤を紙のタイムカードで管理しており、タイムカードを回収してExcelで給与計算をしていたため、3時間程度の時間がかかっていましたが、クラウドサービスを利用した管理体制へ変更することにより、業務時間を30分程度へ短縮することが可能となりました。

今後も業務の棚卸を実施し、デジタル化や業務のやり方を変更することにより生産性向上に努めます。

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

当社では、会社屋上に太陽光パネルを設置し、会社全体の約40%の電力を再生可能エネルギーで賄っています。今後は電力会社から購入している電力も再生可能エネルギーに切り替えることにより会社全体で使用する電力の100%を再生可能エネルギーにして二酸化炭素の削減に取り組んでいきます。

また、環境配慮型の商品開発（バイオマスインキ、FSC認証、生分解性プラスチック認証）に積極的に取り組み、サプライチェーン全体で環境負荷低減を目指しています。

自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



培った水処理技術で、誰一人取り残さない社会を実現

事業概要

- ◆鳥取県西部における浄化槽の設計施工及び販売、維持管理
- ◆上下水道管工事
- ◆オリジナル商品TSS汚水処理施設の設計と全国及び海外への展開。

※ TSS汚水処理施設：トイレ・炊事などから出る生活排水を無電力無放流で処理する施設

<当社HP>



当社が2030年に目指す姿

創業以来生業として掲げている水処理の開発と販売を更にレベルアップさせ、地元である県西部では上下水道工事及び排水処理の維持管理も含め、環境問題に取り組む企業として広く認知されるよう、企業活動を通して社会に貢献する企業になることを目指しています。

当社オリジナル製品である TSS 汚水処理施設は無動力無電力での処理が可能でカーボンニュートラルに貢献しており、日本全国及び海外へ展開することにより、「6.安全な水とトイレを世界中に」を軸とした衛生教育と女性雇用創出に貢献します。

また、従業員一人一人が環境問題に携わる社会人としての誇りを持ち、スキルを身に着け、働き甲斐のある職場環境を形成できるよう、ガバナンス体制を構築します。

当社のSDGsポイント！

事業を通しSDGsに貢献

当社は水処理技術を生業としており、日々の業務を通してSDGsを意識貢献しています。

当社のオリジナル製品であるTSS汚水処理施設は北海道から与論島まで全国500カ所以上に設置され、海外へも展開しています。

特に発展途上国への普及に力を入れ、誰一人取り残さない社会を、事業を通して実現しようとしています。

また、地方から海外へ展開しようとする企業に対し、様々な補助金やスキームを紹介し、ノウハウを提供しています。



▲ソロモン諸島の学校に設置。学生に衛生教育を行う。



▲地域の女性にコミュニティトイレの管理を行ってもらうことで女性雇用創出にも取り組む。

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

主に地域から世界への貢献に力を入れており、代表は山陰インド協会の理事を務め、インドでの当社施設に視察誘致するなど、地元企業のインドへの関心を持ってもらうように努めています。

当社役員はとっとりSDGs伝道師を務めており、中学校の授業でSDGsについて話をするなど、鳥取県内でのSDGsの普及に努めています。

外務省や日本在外企業協会のフォーラム内で地方創生とSDGsについて自社及び鳥取県の取組をPRしています。

認証申請した取組一覧	労働災害の防止
	ハラスメントの防止
	女性の活躍
	障がい者雇用
	多様な人材の活躍
	多様な働き方の促進
	労働者への人権配慮
	社会配慮商品・サービス
	地産地消
	地域社会への貢献
	+世界への貢献

経済

未経験者のスキルアップのため、必要な免許や資格の取得を奨励しています。

安全管理研修や人材育成セミナー等に積極的に参加を促し、個々の能力開発に力を入れています。その結果として、現在10年以上離職者0を続けています。

SDGs、ESG 投資に精通したコンサルタントを招いて、地元金融機関や企業、NPO 法人を対象に勉強会の開催もしています。

認証申請した取組一覧	BCP策定
	セキュリティ対策
	法令順守の取組徹底
	情報公開
	後継者の確保
	市場変化への対応
	経営資源活用
	デジタル化・生産性向上
	雇用の維持・拡大
	人材育成・能力開発
	+地域経済の活性化

環境

無放流無電力処理が可能な汚水処理施設を開発し、全国の高速度路、ダムの管理棟、世界遺産等、500カ所以上に設置、海外ではソロモン諸島、インドに設置しています。

県内では、炊事・風呂排水を未処理で流している家庭に対して、補助金を使った浄化槽の設置を促し、鳥取県内では申請数、工事数共にNo.1となっています。

工場・医療排水処理の保守点検、地下水飲料化施設の保守点検も行い、水の再利用にも力を入れています。

認証申請した取組一覧	自社の気候変動リスク
	社会変化の気候変動リスク
	自社による環境への影響
	燃料消費量の削減
	電力消費量の削減
	再生可能エネルギー
	廃棄物の削減
	水資源の適正な管理
	環境配慮型商品・サービス
	環境面での社会貢献
	+世界への貢献



業界のリーディングカンパニーとしてSDGsを牽引

事業概要

- ◆自動車ガラス・カーフィルムなどの販売施工、車載カメラセンサー等の制御調整
- ◆物流業界の課題解決に向けた各種商品・サービスの提供
- ◆海外事業 ベトナムでの自動車整備・钣金・ガラス交換などのカーケアサービス業務
- ◆経営コンサルティング業務・各種企業の技術援助、経営指導・業務受託並びに投資及び出資・教育

<当社HP>



当社が2030年に目指す姿

経営理念「全メンバーと家族の物心両面の幸せを追求すると同時に、人類社会の進歩発展に貢献すること」を念頭にSDGsを推進し、労働環境のさらなる改善や雇用の創出、環境負荷削減など、掲げた目標を達成することで持続可能な世界の実現に貢献します。

主力事業では、廃棄ガラスのリサイクル比率が低い現状を打破することで、業界全体のリサイクル率向上を牽引し、環境負荷削減を目指します。また、現在行っている外国籍の方の採用などをさらに推進するなど、多様な人財が活躍できる場や、多様な働き方ができる環境整備を推進します。大きな課題であるCO2削減に向けては、デジタルタコグラフ(運行記録計)から取得できるデータを活用してコンサルティングを行い、CO2排出量の大きい物流業界の燃費向上に取り組めます。

当社のSDGsポイント！

「小さな社会課題を地道にコツコツと！！」

CO2排出量の増加をはじめ、持続可能な世界の実現を阻む課題はあまりにも大きいですが、この課題解決には弊社のような中小企業であってもSDGsを自社のこととして捉えることが大切と考えます。

祖業である自動車ガラス業界においては、当社がSDGsに掲げた小さな目標を地道にコツコツと実践していくことが、業界全体に波及することで大きな波も起こせると確信しています。

当社では以前より経営理念に基づき、世の中に貢献する企業でありたいとして、例えば事業活動の中で独自ルールを決めて、ガラス交換とリペア修理の作業件数に応じて、毎月ワクチンの寄付をしています。このことで、日々の業務が社会への貢献につながり、社員の仕事のやり甲斐にもつながっています。

アクションしたことがSDGsにつながる、そして社員も社会貢献している企業の一員としての誇りを持つ、このようなプラスのサイクルとなる活動を地道にコツコツと重ねていきます。

授委子
員供
会様
より
感謝
状を
日本
NPO法人
ワクチン
の



とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

2022年7月現在、2名の外国人を正社員として雇用しています。外国人従業員がより働きやすい職場となるように環境を整備し、メンバー同志の交流の機会も設けています。また、女性の活躍等を念頭に資格取得を目指したキャリアパスプランも実践しています。同一労働同一賃金の考え方に基づく社内規定の見直しを実施し、どのような雇用形態でも公平で働きやすい体制の構築を進めています。有給休暇、産休・育児休暇の取得率を高め、男女ともに働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

BCPの策定を行い、自然災害や感染症などに対するガイドラインを構築し、非常事態時でも的確な行動、事業の継続、早期復旧を目指します。

また、個人目標と達成手段を毎年掲げて、目標に向けてステップアップしていけるような人材育成をしています。個人目標を達成できるように、定期的に1on1ミーティングを実施しています。



▲技術コンテストの様子

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

自動車ガラス交換作業で発生する廃棄ガラスは、通常、埋め立て処理されています。現在はエリアに限られますが、廃棄ガラスをリサイクルできる産業廃棄物業者に切替を行い、埋め立て処理時に発生するCO2の削減とともに、リサイクルすることによる資源の有効活用で環境負荷削減を推進しています。

その他、販売するデジタルタコグラフのデータ活用によりエコドライブを実現し、トラック輸送時に発生するCO2排出量の削減にも取り組めます。



自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



株式会社チュウブ

■本社所在地：鳥取県東伯郡琴浦町逢東1061-6 ■TEL：0858-53-1771 ■MAIL：soumu@yourchubu.com



「緑の力」で社会に貢献【GREEN ENERGY】

<当社HP>



事業概要

芝生の生産・販売・施工・管理・施設運営までをワンステップで提案する芝生業界の『トップカンパニー』
◆ゴルフ場のメンテナンス・コース改造事業、ゴルフ場運営、住宅建築、造園工事、一般土木工事
指定管理事業、レストラン事業、鳥取県営水力発電所再整備・運営等事業

当社が2030年に目指す姿

昭和38年に芝生の生産・販売事業からスタートした当社は、「鳥取のチュウブと言えば芝生」と言われるほど身近な企業となれるよう、継続して品種改良、新品種の開発に取り組んでいます。
当社の事業は多岐に渡りますが、この美しい地球の表皮である「芝生」を中心とした“緑”を社会に幅広く普及・維持すること、昨今多発している自然災害や地球温暖化による影響から安全・品質を重視した土木工事で暮らしを守り、自然環境を復元すること、指定管理者として地域コミュニティの中核となる公共スペースを守り続けること等、建築・造園・土木・法面工事・法面緑化工事まで、街と暮らしを美しく彩り、災害から命を守るため、地域に安全と安心をもたらす環境に優しい事業を目指しています。

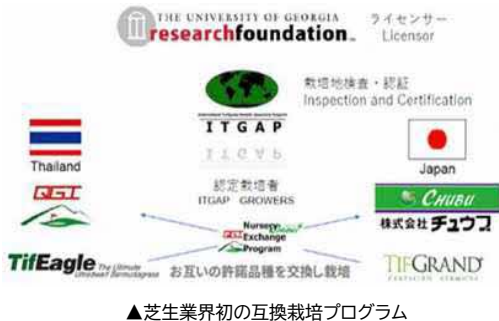
当社のSDGsポイント！

芝生の生産販売メンテナンスとCO2排出

コア事業の一つである芝生の生産から施工・管理までを行う「次世代芝生一貫管理システム」を展開しています。
天然芝は、熱的環境の改善、運動したいという衝動による運動不足の解消(健康促進)につなげるという効果のほか、光合成、呼吸等によるCO2の吸収、O2の供給、マイナスイオンの生成等、大気を浄化させる機能を持っています。
他方、生産や物流の過程でガソリン等の化石燃料を使っているため、CO2の排出があります。CO2排出削減やコスト削減を目的として、都市圏や都市圏郊外、主に北日本・南日本での新たな圃場展開を目指しています。

海外芝生先進企業とのアライアンス

協会会社、公的機関、海外の芝生先進企業等の外部リソースの経営資源を活用したアライアンスに基づき、チュウブブランドの海外販売を目指しています。



▲芝生業界初の互換栽培プログラム

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

平成29年、「地域未来牽引企業」の認定を取得。地域経済のバリエーションの中心的な担い手として、事業活動を通じ、地域の発展に貢献できるよう取り組んでいます。令和3年には、「健康経営優良法人」の認定を取得し、令和4年現在も継続して健康経営の推進を行っています。
その他、「鳥取県男女共同参画推進企業」「あいサポート企業」「キャリア教育推進協力企業」「社員の健康づくり宣言事業所」の認定を取得し、様々な人材が働きやすい職場となることを目指しています。

認証申請した取組一覧	労働災害の防止
	ハラスメントの防止
	女性の活躍
	障がい者雇用
	多様な人材の活躍
	多様な働き方の促進
	労働者への人権配慮
	社会配慮商品・サービス
	地産地消
	地域社会への貢献
+	

経済

毎年社内で開催している「経営計画発表会」にて、代表取締役より社員に向け、法令順守・規律順守・事業方針について伝達し、意識の向上を図っています。
事業分野は建設業、農業、サービス業と、敢えて「人の手によらざるを得ない仕事」を主要事業としています。社員と多くの価値観を共有して一つの目的に向かい邁進することは、芝生生産販売事業者として創業以来受け継ぐDNAであり、今後も新卒・中途・性別・年齢・国籍を問わず、雇用の維持・拡大に取り組んでいきます。

認証申請した取組一覧	BCP策定
	セキュリティ対策
	法令順守の取組徹底
	情報公開
	後継者の確保
	市場変化への対応
	経営資源活用
	デジタル化・生産性向上
	雇用の維持・拡大
	人材育成・能力開発
+	

環境

当社の芝生専門研究部門である「チュウブグリーン研究所」を中心に品種改良、新品種の開発等に取り組む、天然芝の普及を目指します。
今後、脱炭素社会の実現に向けた天然芝のニーズの増加を目指し、地域に安全と安心をもたらす環境に優しい事業を推進していきます。



芝畑(豊かな自然環境から良質な芝を生産)▶

認証申請した取組一覧	自社の気候変動リスク
	社会変化の気候変動リスク
	自社による環境への影響
	燃料消費量の削減
	電力消費量の削減
	再生可能エネルギー
	廃棄物の削減
	水資源の適正な管理
	環境配慮型商品・サービス
	環境面での社会貢献
+	



発酵商品から世界中の人々を健康に

事業概要

- ◆日本酒、焼酎、リキュール、ジン、ウォッカ、ウイスキーの製造、販売
- ◆酒米、サツマイモなどの発酵原料の栽培など一次産業
- ◆麴甘酒、奈良漬などノンアルコール飲料や、発酵食品の製造、販売

<当社HP>



当社が2030年に目指す姿

鳥取県産の原料を100%使用し、日本酒を中心とした発酵商品の製造を行います。使用する原料は日本酒ではお米、焼酎では芋、麦、ノンアルコール麴甘酒では苺、ブルーベリー、リンゴ、柿などの季節の鳥取県産の果物を使用します。地元商品を使用した加工品に付加価値を付けることで、原料の生産農家の方々も潤い、持続可能な地域社会の構築に寄与します。

また、廃棄される可能性のある酒粕を使用したジン製造を本格化し、酒蔵の原料から出る副産物の廃棄ゼロを実現します。



▲本社屋(境港市大正町131)

当社のSDGsポイント！

地元原料100%！

地元原料100%使用にシフトしていきます。製造した商品のストーリーにこだわり、流通や最終消費者に価値を伝え、楽しんでいただく商品とします。

「オール鳥取商品」をブランド化し、人口最少県である「鳥取県」のブランディングも行っていきます。



自社圃場のお酒 ▶



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

◆労働災害の防止

現場労働者向けにチェックシートを作成し、業務の危険性を洗い出し、業務改善を社内全体で取り組む。

◆多様な人材の活躍

- ・非正規労働者の正規への転換促進。
- ・同一労働同一賃金に基づく待遇格差解消。



わが社の少数精鋭の従業員たち ▶

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

◆コロナなどの市場変化を見据えた対応

- ・販売先のリスク分散を図る。
- ・低アルコール商品、ノンアルコール商品の開発を検討していく。

◆自社以外の経営資源活用

- ・外部委託や協力体制の有効活用により、売上の倍増を目指す。



ノンアルコールの新商品
いちご苺甘酒 ▶

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

◆環境配慮型商品・サービスの提供

・自社の酒粕のみならず、他社の酒粕に新たな命を吹き込みジンにする活動を続けていき、日本全体で酒粕廃棄ゼロを目指す。



酒粕利用のLASTジン ▶

自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。





ぶどうとワイン造りを通して人が繋がり夢と未来を創造する

<当社HP>



事業概要

- ◆生食用・加工用ぶどうの栽培 ◆加工用ぶどうの醸造、ワイン生産
- ◆自社製造ワインの販売 ◆ワインを通じたイベントの企画・運営

当社が2030年に目指す姿

当社は創業以来、地域の自然と人の生活を守り続けるために、『ぶどうとワイン造りを通して人が繋がり夢と未来を創造する』の理念のもと、地域に根差した、農業から商工業、そして教育福祉を含めた広範囲な産業を一貫して行える多面的な事業を展開し、栽培・加工・販売・人材育成プロセスを持った6次産業の創出を目指しています。

3つの側面より、2030年に当社が目指す姿を紹介します。①社会：職員が仕事にやりがいを持ち、年齢や性別、社会的背景に関係なく個々人の事情に応じた働き方の追求 ②経済：グループ企業『医療法人とつとの社』『一般社団法人ほどきのとつと』と共に国府町麻生地区を中心とした雇用・経済循環・人材育成ができる地域づくり ③環境：自社工場での温室効果ガス削減とカーボンニュートラルに向けた取組

※6次産業：農業者(1次産業)が、農畜産物の生産だけでなく、製造・加工(2次産業)やサービス業・販売(3次産業)にも取り組む経営形態

当社のSDGsポイント！

すべてはおいしいワインのために

当社は創業以来サステナブルなワイン造りに力を入れています。その最大の理由は「おいしいぶどう、おいしいワインをつくるため」です。おいしいぶどうが樹に実るには、長い年月が必要です。当社は、ぶどうの樹の苗植えから15年が経ち、ようやくスタート地点に立ったと実感しています。

そのため、何世代にも渡ってぶどう栽培とワイン造りができる環境が必要です。例えば、電力・燃料使用量あたりのワイン生産量増加を目指した、使用燃料の削減や地球温暖化に適應できる新品種の開発を行っています。

国府町麻生地区の土地でワインを造り続けるためにも、地域の自然を守り、自然を通じて人々の健康で豊かな生活に貢献します。



▲当社ワイン用ぶどう畑の様子

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

従業員がそれぞれの背景に沿って仕事ができるように、定期的な面談を実施することで**心理的安全**を確保しています。

また、麻生地区を中心とした地域への需要創出のため、月1回の『Yogotoマルシェ』を開催しています。

▶マルシェの様子



労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

人材育成に積極的に取り組んでいくことで、心のケアとOJTの確立によって働く人たちがすべてが自己実現を目指せるように支援をしていきます。(例、外部研修への参加、教育機関への出張)

今後の目標として、ワイナリー見学や周辺施設・県内の他事業者との連携によるツアーのパッケージ化、およびツアー開催による観光部門の収入確保を考えています。(例、近隣酒造・飲食店との連携による酒・ワインツーリズムの企画)

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

気候変動による原料ぶどうの収量減少・品質低下が懸念されるため、**環境適応性**とぶどうそのものの美味しさを併せ持ったオリジナルぶどう**品種の開発**とその栽培・醸造に取り組んでいます。

また、耕作放棄地や利用者のいない農地を引き受け、ぶどう畑への転換を行い、除草剤や化学肥料に依存しない栽培体系に取り組むことで、**地域環境の保全**に貢献しています。

自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



小さな企業の『SDGs』～美容室が取り組む活動～

事業概要

- ◆オーガニックハーブカラー剤を使用した、白髪染め専門店です。
- ◆繰り返すカラーの負担を少しでも少なくするため水流シャンプーを導入
- ◆オーガニックカラーなのに通いやすい料金設定に、60分で終わるスピード対応

<当社HP>



当社が2030年に目指す姿

美容師にとって、保育園が休みとなる日祝の出勤、労働時間の長さ、顧客からの指名制による休みの取りにくさ等、理美容業界の労働条件は、美容師継続を難しくしています。当社はワークライフバランスを実現することで離職したママさん美容師や優秀な人材が再度活躍し、企業活動を通じて働く人達や地域の方々、お客様のくらしの充実に繋がりたいと考えています。



当社のSDGsポイント！

美容室ならではのSDGs

【アルミチューブのリサイクル】

ヘアカラー時に使用するアルミチューブを専門業者に回収買取してもらい、そのお金で子どもたちへ本を寄贈するという取組を行っています。

お客様に関心を持って頂けるよう店内に取り組んでいる活動内容の詳細をPOPにして周知しています。

美染で白髪染めする方は、知らず知らずお客様もSDGsと一緒に取り組む仕組みです。

【ボランティアカット】

今あるスキルを活かし月に1度、こども学園に出向きカットの必要な子供達にボランティアでカットをしています。今後は全スタッフが交替でボランティアカットに参加して、この活動がもっと浸透していくようにと思っています。

リアルサミクルの流れ



◀アルミチューブリサイクルで得た資金で、鳥取こども学園さんに小学生用のSDGsの本を寄贈



とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

社員の8割が一度美容師から離れた『休眠美容師』です。美容師以外の仕事をしてきた多様な人材が、今まで培ってきたスキルを発揮出来るよう、福利厚生や労働時間など職場環境を整え、働きやすい企業を目指しています。



労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

積極的なデジタル化により、ペーパーレス化と共に生産性を上げています。事務や精算作業効率が良くなる事で空いた時間は、従業員教育に取り組んでいます。

◆現在の取組

デジタル化を進めることでキャリアアップの研修(資格取得に挑戦)、業務に関する新しい発見や認識が深まる事を目指しています。

◆今後の目標

雇用維持のために店舗展開、新店舗ではキャッシュレス決済やネット予約の導入の検討をしていきます。

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

店内照明のLED化、電気は再生可能エネルギーを使用しています。他にはアルミチューブのリサイクルを実現、鳥取の美容室全体で取り組めるように現在活動中。鳥取砂丘の除草作業をスタッフで参加し、会社全体で環境意識を高めていく取組をしています。



自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



家づくりを通じ「健康」と「豊かな未来」の実現に貢献

<当社HP>



事業概要

- ◆木造在来工法住宅の設計施工
- ◆高断熱・高气密省エネ住宅専用健康住宅
- ◆太陽光発電設備、エコ商品、蓄電池
- ◆生活環境改善のリフォーム工事、リノベーション工事
- ◆耐震改修工事、断熱リフォーム工事

当社が2030年に目指す姿

当社の2030年に目指す姿は温熱環境、省エネルギー住宅、事務所などの家空間づくりを通じて、地域の住む人たちが、いつまでも健康であり、家族や働く人たちがいつまでも活動的で地域社会活性化や自然エネルギー環境を持続していきける街づくりです。成長発展するため、環境、気候変化に対応できる室内環境と住宅を常に改善、発展させ、省エネルギーと健康寿命向上が多くの方々に提供できる研究、商品開発していきます。

長期間にわたり快適に過ごせる家づくりをするには、多くのユーザー様、研究者、開発者、協力業者に協力いただき、皆様と一緒に常に進化していく家、次の世代へと継承される家にする事です。家を壊さず大切にリニューアルして住むことでCO2も減り、そして、住む人も健康寿命が長くなれば70歳でもバリバリ働き、高齢という概念がなくなり、地域(街)も活性化していき社会経済も良くなっていきます。私たちができる取組は住む人が幸せになれる街づくりです。



当社のSDGsポイント！

温かい暮らしをサポート



- 住宅カーボンニュートラルへの取組
- 地球にも家計にも優しいあたたかい家づくりとして「健康」「省エネ」「安心」が重要なキーワード。
- 当社では1988年から本格的に取り組んでいます。
- ◎高断熱、高气密省エネ住宅 ◎冬暖かく、夏涼しい
- ◎ZHE(ゼロエネルギー住宅)の普及
- ◎2050年CO2削減、1990年比50%削減達成住宅
- ◎地産地消(県産材)利用



■OBユーザー様と製材所、大工さんなど協力業者と企画を組んで地域の親子イベントを実施。同時に県産材やエネルギーのことを学んでいます。



▶親子イベント

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

テレワークの積極的な活用による在宅勤務や県内外を問わない働き方の採用で、**多様な人材が活躍**できるとともに、その効率と精度を高めています。女性スタッフ、パートがキャリアアップできる評価制度を作成して社内スキルを向上していく取組を行っています。また技術(設計、コーディネーター、現場)で活躍できる社内体制づくりと研修を実施しています。



労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

人材育成に力を入れ社員が建築士資格を取得しています。住宅診断士、健康住宅アドバイザー、整理整頓アドバイザーなどの取得も奨励し、住む人のストレスなどを減らせるような体制を整えています。現場管理の**デジタル化**による**生産性向上**をすることでCO2削減に取り組めるようにしています。**労働時間の短縮**により社員の家庭の時間が増え、コミュニケーション増えたり、遠方の方との協働事業や作業が可能になる。広い地域からの情報やアイデアがこの鳥取県に活用される取組をしています。

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

燃料・電力消費量の削減、再生エネルギーの導入などを行いCO2削減に取り組んでいます。情報発信や、**省エネ住宅**の必要性の啓蒙、省エネ標準仕様の普及、中古住宅、既存住宅の改修前後のデータ分析による**断熱改修**の普及など、改修工事の性能レベルを一般の方に認知して頂く取組を続けています。

事務所の**省エネルギー化**、住宅の**高断熱化**を標準にし、既存住宅の**高断熱リノベーション**の普及活用の取組をしています。



自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



住み続けられるまちづくりを目指して

<当社HP>



事業概要

- ◆土木建築に関する工事の施工及び測量・企画・調査設計・管理・監督並びにコンサルタント業務
- ◆建設機械のリース業務
- ◆砂利、碎石の採取及び販売を行う業務 など

当社が2030年に目指す姿

当社では平成26年(2014年)に制定した現在の経営理念が美保テクノの目指すべき姿(あるべき姿)と位置付けています。SDGs達成に向けた建設業の役割を網羅したものであり、経営理念の追求をすることでSDGs達成に寄与し、同時に持続可能な経営を実現できると考えています。

経営理念

我が社は優良な構造物を作り、国土を強靱化し、住みやすく便利なまちづくりに尽力する。
災害時は、地域住民の生命・財産・生活を守る事を使命とする。
構造物は、お客様が幸福・繁栄するように細心の注意を払って施工する。
我が社の事業は衣食住の住の部分全般に担う、極めて社会性の高い生業であり、社会の公器として永続性を求められる。
従って常に高い目標を持って努力を続け、宇宙の生成発展の法則で永く繁栄する経営をめざす。

当社のSDGsポイント！

「夢・まち・人づくりの取組」

<夢づくり>

建てる・造るを通じてお客様の夢の実現をサポートし、顧客満足度向上を追求します。(地域未来の創造)

<まちづくり>

地球環境への配慮を行い、地域の皆様が安全・安全・快適に生活できるまちづくりに貢献します。(地球環境の持続性)

<人づくり>

社会課題に目を向け、お客様や地域の皆様のご期待にお応えできる人材育成を行います。(人材の育成)

夢・まち・人づくりの取組み

1. 夢づくり	2. まちづくり	3. 人づくり
<p>建てる・造るを通じてお客様の夢の実現をサポートし、顧客満足度向上を追求します。 ⇒地域未来の創造</p> <p>【本業取組の組み】 ・安全安心な暮らしの実現 【デジタル化推進】 ・中期経営計画との連携 ・IT活用推進 【社会貢献】 ・SDG01自己啓蒙教育 ・大学・大学研究との連携 【新技術の活用】 ・ICT活用推進</p>	<p>地球環境への配慮を行い地域の皆様が安全・安全・快適に生活できるまちづくりに貢献します。 ⇒地球環境の持続性</p> <p>【本業取組の組み】 ・災害時の体制・対応の確立 ・インフラの維持管理 【環境配慮】 ・TEAS認証 【防災・防犯】 ・デジタルシフト導入 【再生可能エネルギー】 ・再生可能エネルギーの活用</p>	<p>社員研修を通じて、人材育成の推進を図り、地域社会の発展に貢献します。 ⇒人材の育成</p> <p>【本業取組の組み】 ・迅速な環境対応 ・安全な環境対応 【人材育成】 ・SDGs認知度向上のための研修 【ふるさと創生】 ・地域活性化への参加 【働き方改革】 ・働き方改革の推進</p>



▲夢・まち・人づくりの取組の具体については上記の表に示し、中期経営計画方針書にて全社員へ周知を行っています。

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

社員が安心・安全に働けるように、各種制度の拡充や見直し、また情報公開を行っています。今年度(2022年度)社員が200名を超え、今後より一層、制度や研修の充実を図ります。

また、**地域活動**や職場見学受け入れを通じて子供たちに建設業の魅力を伝える取組を行っています。



認証申請した取組一覧

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+魅力ある建設業づくり

経済

デジタル化が進む建設業において、生産性向上はもちろんのこと、**情報セキュリティ**対策も必須であると考え取組を実施しています。

また、PFI(民間資金と技術の活用手法)やBIM(ビル情報のモデル化)の活用では、自社だけでなく**他社とのパートナーシップ連携**をとりながら取組を進めています。

▶ BIMの活用様子



認証申請した取組一覧

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

環境影響評価により、**建設業が環境に与えるリスクや機会を把握**し事業を行うことを目指しています。

とっとり健康省エネ住宅性能基準をクリアした住宅の販売やICT土木の推進などから**環境への負担軽減**を目指しています。

▶ 鳥取県環境管理システム登録証



認証申請した取組一覧

自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+ICT土木推進による資源の保全



オフィスのことならモリックスジャパンに

<当社HP>



事業概要

- ◆オフィス家具の販売
- ◆システム開発
- ◆システム機器の販売保守
- ◆ネットワーク構築

当社が2030年に目指す姿

私たちは「オフィスのことならモリックスに」を合言葉に、トップメーカーとの強力なパートナーシップを背景に、DX化や刻々と変化するユーザーニーズに即応し続け、グループ理念に基づき、どんなに時代が変わってもお取引先が働きやすい最適な職場環境をトータルに提案する人間尊重の企業であり続け、質の高いオフィスづくりから取引先の成長を支え、豊かで安心できる社会づくりに貢献していきます。



▲本社外観(鳥取市商栄町)

当社のSDGsポイント！

自社に取り入れた取組をお客様へ提案展開！

○事業拡大・成長に伴い、業務量の増加やさらなる技術や知識が必要となるなど、社員の負荷は一時的に増加するものですが、当社では、定期的な採用・人材教育、多様な方が活躍できる職場づくりが可能となる新人事制度の構築を進め、生産性も社員の働きやすさも高める職場づくりを行っています。

地域のオフィスの根幹を支えている当社では、上記の職場づくりなどの取組を共有することにより、取引先の生産性や業務効率の向上へも貢献しています。

○新規システム導入は、効率化に寄与する面と、最新のネットワークセキュリティ対策も必要となりますが、当社には商品販売だけでなく使用をサポート・支援できるスタッフがそろっており、かつ継続的に育成もしていくことで、取引先への強固なネットワークづくりを支援することができ収益基盤の強化につながっていきます。

○トップメーカー生産の低環境負荷型の製品も当社のネットワークにおいて取り扱いが可能です。当社では機器入れ替えにより撤去されるコピー機等について、メーカーの支援を受けながら可能な限りリサイクルを行っており、事業活動において、なるべく環境負荷を減らすよう取り組んでいます。

メーカー(キヤノン)のリサイクルフロー



▲ ネットワークやパソコン環境の支援をする独自のサポートサービス「MJ安心サポートパック」

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

社員数47名の内、令和4年8月時点で女性社員が23.4%、障がい者が4.25%、Iターン、Uターンの中途採用も積極的に行っています。今後は、地域で愛される企業であるために、**地元商品の販売**や社内幹旋、小学校へのあいさつ運動やインターンシップを実施。それらの交流を通じて**地域貢献**を進めます。



▲ 小学校の朝の登校時のあいさつ運動の様子

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

今やパソコンやネットワークのセキュリティを守るということがBCP対策のひとつとなっている時代。当社の販売商品であるシステム商材を導入することにより、**セキュリティ対策、BCP対策、コロナ対策**を充実させ、それをまたお客様に展開することによりお客様への貢献を進めます。

システム商材は自社利用・販売のいずれにおいても、スキル習得が必須となるため、**人材育成、雇用拡大**も維持します。

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

令和4年から令和12年度まで5t/年のJクレジット購入の契約を締結済みの事務機器に関してはメーカーのリサイクル基準に順じてリサイクルを行っています。今後はクラウドなどを活用したシステム構築やペーパーレス化を進め、**電力やCO2の排出量削減**に取り組めます。

※J-クレジット制度：省エネ・再エネ設備の導入や森林管理等による温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして認証する制度。企業等はこのクレジットを購入することで、間接的に温室効果ガスの排出削減に貢献できる。



▲Jクレジット調印式(令和3年7月)

自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



もの作りを通して社会全体へ

<当社HP>



事業概要

- ◆ステンレス等の非鉄金属材料の精密切削加工
- ◆極小サイズ部品の精密溶接

当社が2030年に目指す姿

創業当時から国内大手の分析装置メーカーの主要サプライヤーとして事業活動を行ってまいりました。私たちの作り出す精密加工部品は、高まる環境配慮型社会に欠かせない、気体、液体等あらゆる物質の成分分析分野に貢献しています。同時に製品自体にも、国際規格等の準拠や高精度、高性能部品への対応が求められます。当社はこれからも鳥取の地でベースとなる「もの作り」の技術力向上を進め、高まる顧客要求を具現化しSDGsに沿った高品質でクリーンな製品を提供する事で、もの作りの面から社会全体へ貢献していきたいと考えます。

事業活動では社員一人一人が工場から排出されるCO2削減のため、3Rを推進する事で資源を有効活用し、2030年にはCO2排出量低減目標の達成を目指します。

従業員が仕事にやりがいを持ち、生き生きと働ける企業とするため、誰もが活躍できる場を設け、社員の安全、健康に配慮した働きやすい環境づくりを行い「山本精機」で働いてよかった、周囲から働いてみたいと思われる企業を実現します。

事務所棟外観



当社のSDGsポイント！

従業員全員で

当社は従業員ひとりひとりが仕事に対する問題意識を持ち、自ら考える場として社内改善活動に取り組んでいます。

提案された改善テーマに取り組むことで、仕事に対する問題意識や工夫が生まれ、やりがいの創出を図っています。

この取組を始めてからは、各改善テーマにSDGsの関連するゴール番号を設定するようにし、一つ一つの改善がSDGsにどのように関わっているのか従業員自身がSDGsについて考えるような仕組みにしました。

関連するゴール番号



▲改善テーマの事例
関連するゴール番号 9、12

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

- ①5S安全パトロールによる労働災害防止
- ②管理監督者を対象としたハラスメント教育の実施により、男女、障がい者を問わず誰もが活躍できる場を設けています。

また、従業員の要望であった、リラックススペースを休憩室に設置しました。従業員の意見を尊重し、働き続けられる環境づくりを目指しています。



▲休憩室にリラックススペースを設置

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

人材育成に積極的に取り組みます。助け合う仕組みを構築する為に、多能工化の推進していきます。助け合いを実現することで従業員の技能向上が見込めるとともに、ノー残業DAYの実行率や有給取得率を向上させ、余暇の充実が従業員のモチベーションアップに繋がり仕事へのやりがいの創出を図ります。

※多能工化:1人の従業員が複数の業務を担えるようにすること

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

事業活動で排出される、産業廃棄物、古紙の削減に努め、3R活動を行っています。CO2排出の削減では、省エネ診断を実施し運用方法の見直しを行う事で今まで以上の節電や節水に取り組んでいます。

また、会社周辺や周辺地域の美化活動として地元浦富の観光地である浦富海岸の清掃等年イベントとして掲げています。



自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



ワークライフバランスの実現 ～社員誰ひとり取り残さない取組～

事業概要

- ◆米子鬼太郎空港内の総合案内所、ラウンジ、コンビニ運営
- ◆ネットショップ運営
- ◆館内広告掲出、旅行業、その他空港に係るサービス業務

<当社HP>



当社が2030年に目指す姿

米子空港サービスでは、「働きがいも経済成長も」を一つの経営理念として、従業員一人ひとりが公私にわたって心身共に健康であり、いきいきと自由闊達に仕事に取り組んでいくことが重要だと考えています。「従業員の安全と健康の確保、快適な職場環境づくりは企業活動の基盤である」という考えの下、従業員の健康維持・増進、そして健康で元気に働くことのできる職場環境の整備に向けて、積極的に取り組んでいきます。また地域貢献の一環として、イベントへの参加や実施の他、地域の困りごとの解決の一助となるような取組を行い、地域社会との共生を図っていきます。



▲米子鬼太郎空港 外観

当社のSDGsポイント！

ディーセントワークの推進

近年、日本の社会では労働環境の悪化による労働者の心身の疲労が問題になっています。こうした社会情勢を受けて、当社では、SDGsの17の目標の中から「8.働きがいも経済成長も」をメインテーマとして捉え、従業員一人ひとりが心身共に健康で働けることが、会社の成長にも繋がると考え、従業員の健康増進や、元気に楽しく働くことのできる職場環境の整備を進めています。

※ディーセントワーク:働きがいのある人間らしい仕事であり、自由、公平、安全と人間としての尊厳を条件とした、全ての人のための生産的な仕事のこと



▲社会保険労務士を招いた研修



▲2022健康経営優良法人 認定取得

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

フレックスタイムやテレワーク、従業員一人一人に合った勤務シフト等の作成、取得しやすい休暇制度の制定等により、**社員がフレキシブルな働き方が出来る環境を整備しています。**



▲女性専用休憩室

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

当社では、従業員を重要な経営資源と捉え、社内外の研修や資格取得支援、インセンティブ制度、キャリアアップ制度など、**成長を促す人材育成の仕組み**を積極的に行っています。

またモチベーションアップ・帰属意識を高めるため、様々なレクリエーション(ランチミーティング・伯州綿栽培等)の実施や、従業員1人1人が社員としての自覚を持って**会社経営に参加出来る仕組み**(意見交換会(ブレインストーミング)・権限委譲等)を推進しています。

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

気候変動問題に対して、自社で出来る事から少しずつ貢献していきたいと考えています。取組の一つとして、社内の回覧資料等を全て電子化し、納品書や紙袋の使用を中止したことで、大幅な**紙の使用削減**につながりました。

また、食品ロス削減や不用品の再利用による**省資源化**を推進し、同時にコロナ禍で落ち込んだ地域経済の活性化を図るため、まだ使える食材や日用品等を一堂に販売する「よろず市」イベントを開催しました。今後も地域に貢献できる取組を行っていききたいと思います。

自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



経済的に合理性のある、自然に継続できる活動を

<当社HP>



事業概要

- ◆貨物運送事業、貸切バス運行、イベント運営設営、人材サービス
- ◆令和2年7月物流センターを開設
(製造業の顧客から製造前後の行程を請け負う物流アウトソーシング事業を開始)

当社が2030年に目指す姿

当社では事業分野を「地域密着サービス業」と定義し、地域密着型のサービスであること、広義の人材サービスであることを提供サービスの共通項として、地域社会に欠かせない存在となることを目指しています。それ故に、地域社会における当社の持続可能性を高めるために行う活動の重要性を認識しており、世界規模の取組であるSDGsは、必然的に自社にとっても重要な活動であると位置づけています。ただし、当社のSDGs活動では「社会性」と「経済性」がトレードオフにならないことに留意し、自社と顧客の収益性に貢献するという視点にこだわること、永続的で本質的な活動にしていくことが大切であると考えます。会社全体が、経済的な合理性を伴う自然に無理なく継続できるSDGs活動にこだわり、2030年には当社の事業自体がSDGs的と言われるような体制の構築を目指します。

当社のSDGsポイント！

全部署で毎月行うSDGsプロジェクト

令和4年1月から実施している全社的SDGsプロジェクト。社長直轄の18名のSDGs推進委員会が毎月17日を原則に活動しています。各部署で毎月SDGsの17項目のどれかに当てはまる新しいルールや改善点を自主的に決定し、委員会にてそれぞれがプレゼンします。

毎月の社内報での活動紹介に加え、自社コーポレートサイトのブログにSDGsコーナーを設け、活動内容を内外に共有しています。

【今後の目標・達成時期】

- 社内SDGsアワードの実施(R4年より毎年)
- 社外向けSDGs活動報告メディア立ち上げ(R6年中)



▲2022年SDGsアワードの様子

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

「従業員の男女構成や年齢構成が、地域社会の人口構成に近い自然な形に近づくよう努める」という方針を維持し、女性や高齢者、障がい者の働きやすい業務分野を伸展させています。

- ◆貨物運送事業：クレーン付トラックの新規導入等により機械化や省力化可能な輸送分野のシェアを拡大
- ◆短時間勤務のしやすい物流アウトソーシング事業や、運転技能や体力が無くても可能な人材サービス事業などの社内シェアの拡大。

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

人材育成に力を入れ、定期的な人事異動や計画的な長期休暇制度の運用を通じてジョブローテーションし、社員の多能工化につながる仕組みを構築しています。

- ◆多能工化のためにも、マニュアルの動画化を図る
- ◆システムのクラウド化を図り、場所にとらわれずに業務できる選択肢を増やす

※多能工化：1人の従業員が複数の業務を担えるようにすること

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+全部署で行うSDGsPJ

環境

トラックやバスを主要サービスツールとして使用している当社は、直接的なCO2排出量は他業種と比べ多いため、排出量削減の取組を進めています。

【今後の目標・達成時期】主力ツールに自動車を使わないサービスを売上費50%以上へ(R6年)

【目標達成に向けた取組】エコドライブ推進による低燃費運行の推進。低燃費車両への代替の促進。物流アウトソーシング事業や人材サービス事業の売上向上に伴う、全社売上に占める自動車輸送業務の相対的なシェアの低下。

自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



発行元・問い合わせ先

〒680-8570
鳥取県鳥取市東町1丁目220番地
鳥取県 商工労働部 商工政策課

TEL : 0857-26-7538

FAX : 0857-26-8117

Mail : shoukou-seisaku@pref.tottori.lg.jp